

欧州と日本のトラストサービスの動向

eIDAS規則とEUDIW(欧州IDウォレット)の現状

2023年11月15日

NPO JNSA 標準化部会 副部会長
松本 泰

欧州と日本の電子署名法と個人情報保護法の動向

- 1995年 EU データ保護指令. Data Protection Directive 95
- 1999年 EU 電子署名指令 eSignature Directive 1999/93/EC
- 2001年 電子署名法施行
 - → 日本の電子署名法は、EU電子署名指令に大きな影響を受けた（が、そのEUの電子署名指令は、既に大きく変貌している）
- 2005年 個人情報保護法全面施行
- 2016年 EU eIDAS規則施行 → eIDAS 規則は 49 条において 4 年毎の見直し
 - 指令 (Directive) から規則 (Regulation) へ。枠組み自体が大幅に変更された。
- 2017年 改正個人情報保護法施行 → EUのGDPRとの整合が考慮された
 - 主務官庁制度から個人情報委員会へ、 4年毎の見直し
- 2018年 EU一般データ保護規則（EU General Data Protection Regulation）施行
 - 指令 (Directive) から規則 (Regulation) へ。
 - eIDAS規則と同じく、欧州の単一市場戦略(EU. Digital Single Market)の影響が大きい。
 - 相互運用性確保とその標準化の推進のためには、規則 (Regulation) である必要があった？。
- 2021年 eIDAS2.0の立法提案（ eIDAS規則の改正 4 年毎の見直しによる改正）

標準化と法制度の関係 欧州のアプローチ?

Relationship between standardization and the legal system
European Approach??

出典：社会基盤としてのPKI / PKIの10年

2010年6月29日

https://www.jnsa.org/seminar/pki-day/2010/data/5_a_matsumoto.pdf

Shared vision of the digital society

デジタル社会のビジョンの共有

2010年頃は、欧州においては、EUの電子署名指令の改正に向けての（eIDAS規則案に向けての）議論があった。

法制度等を前提とした技術標準へ



ETSI等の標準化

ETSI and other standardization

デジタル時代の法制度

Legal System in the Digital Age

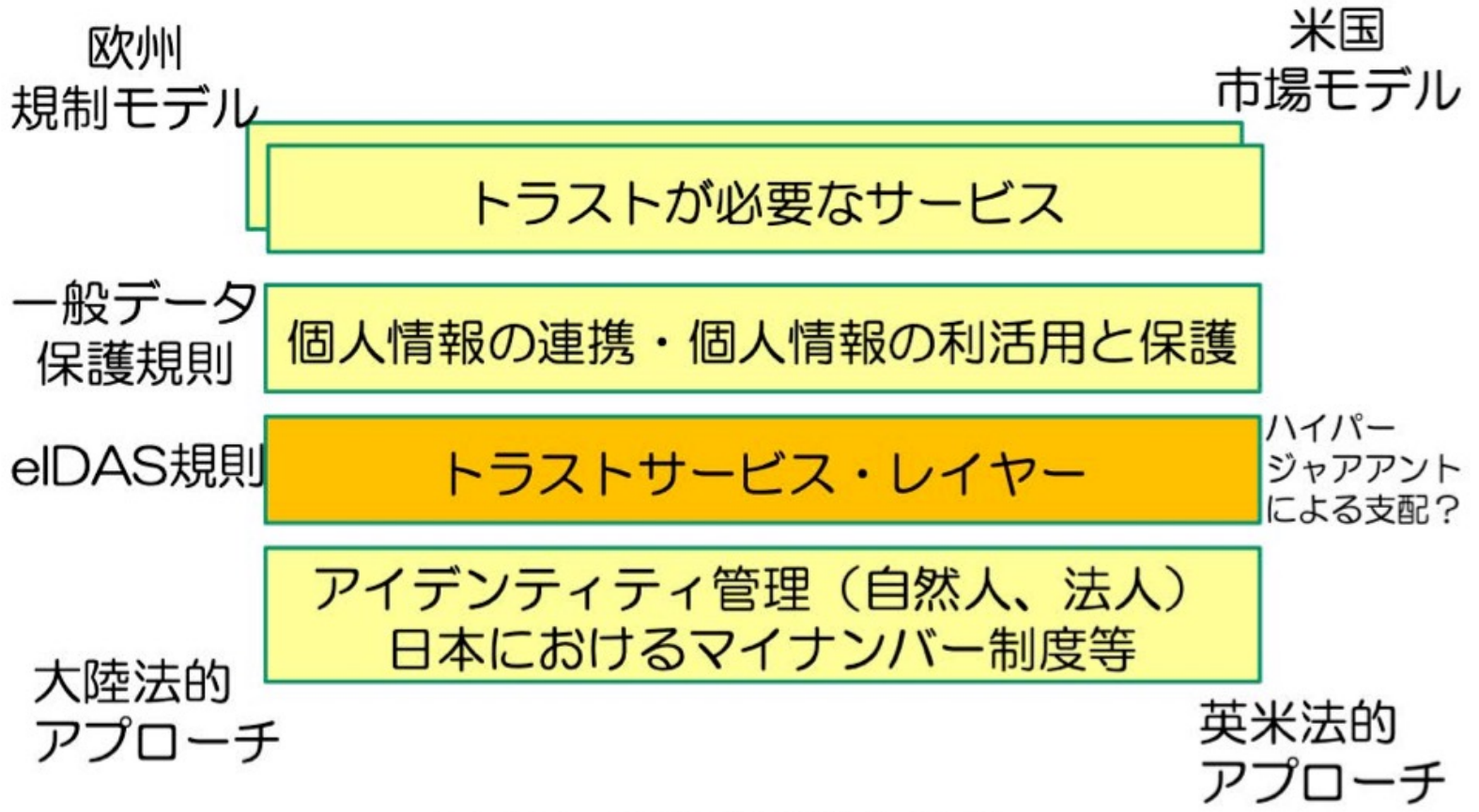


デジタル技術を前提とした法制度へ

Toward a legal system based on digital technology

Toward technical standards based on the legal system

欧州・米国・日本



出典：
暗号技術によるトラスト
の確立に向けて
2015年 松本
<http://c-faculty.chuo-u.ac.jp/~tsujii/pdf/160606matsumoto.pdf>

日本の立ち位置は??